

陸軍現業員組合後援会規程

70/11/7

本條本会陸軍現業員組合員中、賛成者ヲ以テ組織ス。  
第二條本会相互扶助ノ本義ニヨリ、零細ナル金ヲ積立テ、資金トシ組合員ノ希望ニヨリ何時モ低利ニ融通シ以テ相互扶助ノ上ニテ扶助クルヲ以テ目的トス。

第三條資金ハ一口金五円トシ、組合員ハ一口以上ヲ出資スルモノトス。  
一出資金六之金口毎三金五枚ヲ宛十圓(五ヶ月)ノ以ツテ貸付スルモノトス但シ一時ニ拂込モ妨ガズ。

二、出資金ノ拂込ハ絶対ニ延滞ヲ許サズ、

三、出資金ハ本会負ル限リ擔保ノ便宜クモノトス、

四、出資金完納ノ上ハ一口毎三領収証ヲ交付シ以テ其權利ヲ確認ス、

五、領収証名義ノ書キ替ヲ要スル場合ハ後貸ノ承諾ヲ受ケルベシ、

六、会員ニテ退会セトスルモノハ其上有後貸ニ申出ツベシ、

七、退会者ノ積立金ハ三ヶ月以内ニ返還ス但当期ノ配当ヲナサズ、

八、出資貸附金ハ二人ニ付キ十圓ノ限度トシ申出者ヲ數ナシトキ申込順ニ(但シ) 当分ノ内本会員ニ限ル)

一、利子ハ二期間(五金目ヨリ次ノ五金目)毎五圓ニ付金三ホトシ五金目毎五圓モノトス、

二、貸附ヲ受ケントスルモノハ十四名ハ一名十圓以上ハ三名ノ連帯保証人ヲ要ス但シ保証人ハ本会員ニ限ル、

三、保証人ハ三人以上ノ保証人タルコトヲ得ズ、

四、会員ニテ災害ノ為メ貸附ヲ望ム場合ハ後貸合帳ノ上積立金ヲ限度トシ無利子ヲ以テ貸附クルコトアルベシ但シ返還ハ一般貸附法ニ據ル

第五條返済ハ月賦拂方法トシ之金毎三元金ノ内壹圓以上ツケ利子ト共ニ返済スルモノトス但シ一時ニ拂込モ妨ガズ、

一、如何ナル事情アルモ期限ハ五ヶ月以上ニ涉ルコトヲ許サズ、

第六條資金ハ毎年二期(四月十月)ニ精算シ一切ノ経費ヲ差引キ純益金ヲ折半シ一部ヲ現業員組合員各々當テ他ノ一部ヲ口數ニ加シ配当スルモノトス、

第七條本会ニ在リ後貸ノ便宜ノ為メ、一、理事七名、二、幹事若干名、三、幹事ハ一般会員ノ投票(一口一票)ニヨリ選出シ、理事ハ幹事ノ互選トシ之ヲ主事ハ会務ヲ統括シ幹事ハ会務ヲ分管ス、後貸ノ任期ハ一年トス、

四、選金ノ場合ハ主事ノ名義ヲ以テ郵便局ニ貯金ス、

第八條本会ハ年三回(四月十月)總會ヲ開催ス、

第九條本規約ニナキ事項ハ幹事ノ合議ニヨリ之ヲ処理ス、

陸軍現業員組合後援会